

重点施策 13 地域文化団体の育成及び連携

【施策方針】

八幡浜市文化協会（加盟団体 40）を中心とした地域文化を支える文化・芸術団体の育成及び連携と地域文化事業の振興を図る。

【実施状況】

（1）主な施策・事業

- 地域文化団体の育成、地域文化事業の開催
- ① やわたはま芸能文化祭
- ② 保内芸能のつどい
- ③ 富澤赤黄男顕彰俳句大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ④ 保内文化のつどい

（2）主な施策・事業の実施状況

① やわたはま芸能文化祭

八幡浜市文化協会所属団体の中で、主として旧八幡浜市の芸能・文化団体の活動の発表会という位置付けのもと、文化の日に八幡浜市文化会館（ゆめみかん）で実施した。

（有料）

② 保内芸能のつどい

前述の芸能文化祭と趣旨は同じで、八幡浜市文化協会に属する旧保内町の芸能、文化団体はその活動の成果として、八幡浜市文化会館（ゆめみかん）で発表会を実施した。（有料）

③ 富澤赤黄男顕彰俳句大会

郷土が生んだ偉大な俳人である富澤赤黄男を偲び、広く一般市民や周辺の市町の俳句愛好者から投句を募り、そのなかから優秀なものを選出し、表彰している。（富澤赤黄男顕彰俳句大会開催委託料 87 千円）大会の開催は、八幡浜俳句協会・八幡浜市教育委員会の共催で実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため当日の部を中止した。

④ 保内文化のつどい

八幡浜市文化協会の美術工芸部会に属する旧保内町の団体が、その活動の成果として八幡浜市文化会館と八幡浜市中央公民館保内別館で作品展等を実施した。

（無料）

【事務事業点検評価委員意見】

- 芸能文化祭、芸能のつどいなどは、芸能・文化団体の発表・交流の場として、参加や観覧を楽しみにしている市民も多い。様々な才能や特技をもった方々の活動や発表の場を市が支援し、地域文化を広めていくことは、心豊かなまちづくりに貢献することでもある。
- 富沢赤黄男顕彰俳句大会を継続していくことは、郷土にも偉大な俳人がいたことを広く知らせ、俳句人口を増やすことにつながる。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、来年度は、ぜひ実施してほしい。
- 保内文化のつどいでは、多様でレベルの高い作品が展示され、地域文化の質の高さを感じることができた。また、「ゆめみかん」建設を機に始まった「ピアノリレーコンサート」も児童生徒の参加により、23年も継続している。継続することは、素晴らしいことであるが、大変なことでもある。それを支えている方々の努力に感謝したい。

【自己評価】

- 各文化団体のご尽力により、地域に文化・芸術活動が根付いている。今後も文化団体の活動を支援することで、市の文化振興を図りたい。
- 富沢赤黄男顕彰俳句大会の運営は八幡浜俳句協会とともに行っている。今後も大会を継続していくために、大会のあり方を検討していきたい。
- ゆめみかんの世界屈指のピアノ「スタインウェイ」によるピアノリレーコンサートは、毎年たくさんの方に参加してもらっている。大会運営を行っているゆめみかん友の会の会員と協力して今後も継続していきたい。